

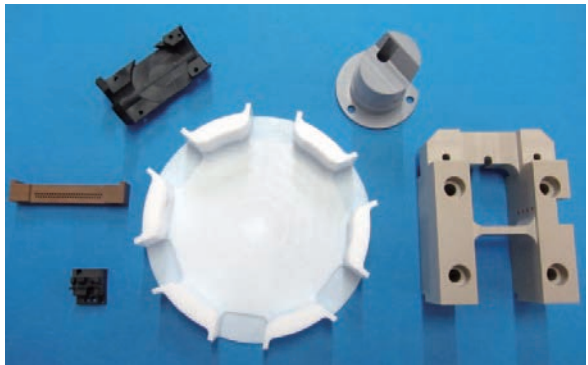
樹脂加工一筋45年 試作品・一点物・短納期 あらゆる顧客ニーズに対応

日本エンジニアリング
プラスチック

日本エンジニアリングプラスチック(藤沢市遠藤、柿崎雅彦社長、0466-88-8338、<http://www.e-jep.co.jp>)は、昭和44年に「柿崎ベークライト工業」の社名で創業、合成樹脂一般の加工および材料販売を始め、平成8年現在の社名に変更した。

同社は、半導体・食品・自動車などに関連して使用されているあらゆる樹脂の精密部品の加工や、複合部品による接着・溶接・曲げ加工といった特殊工程を要する製品の製造を手がけ、長年培われた技術と経験のもと、多品種少ロットにも対応し、数物生産を行う前の試作品や治具などの一点物も製作している。

また、マシニングセンター・NCフライスなどによる精密機械加工を得意としており、複合部品による特殊工程を含む、手加工から組立作業まで幅広い工程に対応可能

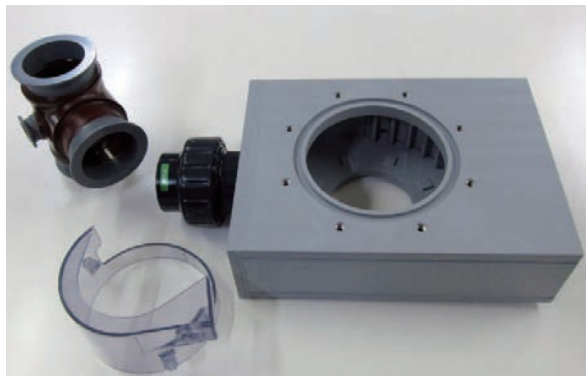


精密機械加工品



である。同社内で加工から組立まで一貫して行うため、納期やコストを圧縮してお客様のニーズに対応できる柔軟さが強みである。

さらに、リピート品の原価低減案を数多く提案し、大手企業から表彰を受けている。「今後もさまざまな提案を継続して、高い評価と信頼を勝ち取っていきたい」と意気込み、近年では業種を問わず、樹脂を取扱うメーカーに積極的にアプローチして、お得意先の新規開拓を行い成果につなげている。樹脂だけではなく、ゴム・パッキン類や金属加工など、同社内では対応できない処理でも、協力会社と連携してご要望にお応えすることが可能である。



溶接・曲げ・接着加工品